

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生							
科目名	KIDデザインⅡB						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	火	講時	3
担当教員①	田村 篤昌	実務経験	空間デザイン、家具什器デザイン、インテリアデザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	2年間の学びで得たデザイン基礎力と社会人基礎力を振り返り、実践力として身につける						
到達目標	主張・論点・根拠に基づいた発想力・表現力のポイントを理解し、総合的な提案力を向上できる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
社会のニーズを意識し、新たな価値を発想し根拠を持って第三者に説明できる	○						
新たな価値を発想し、造形として明確に分かりやすく表現できる		○					
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 企業連携授業の目的と成果の概要		⑨	連携企業評価／空想郷土玩具 中間プレゼンテーション			
②	展示空間のケーススタディ 企業紹介・課題説明 ※午後から午前に入替え／1.2限		⑩	発想力のトレーニング 空想郷土玩具 モデル・モックアップ制作-①			
③	展示空間のケーススタディ プランニング-①		⑪	発想力のトレーニング 空想郷土玩具 最終提案モデル制作-②			
④	展示空間のケーススタディ プランニング-②		⑫	発想力のトレーニング 空想郷土玩具 最終提案モデル制作-③			
⑤	連携企業評価 展示空間のケーススタディ 本番プレゼンテーション		⑬	連携企業評価／空想郷土玩具 本番プレゼンテーション			
⑥	発想力のトレーニング 空想郷土玩具 企業紹介・課題説明		⑭	K展／社会連携展PJ KID社会人基礎力-① プレゼンテーション演習			
⑦	発想力のトレーニング 空想郷土玩具 コンセプト・スケッチワーク-①		⑮	K展／社会連携展PJ KID社会人基礎力-② プレゼンテーション演習			
⑧	発想力のトレーニング 空想郷土玩具 コンセプト・スケッチワーク-②		備考	担当科目試験ナシ (5週・13週で作品提出) 1/30(木) 合同プレゼン			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②就職活動のキャリアサポート・個別相談を担当する授業です。 ③科目連携授業「K展」のプレゼンテーション演習を担当する授業です。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生								
科目名	プレゼン表現応用Ⅱ（デザイン）							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	月	講時	1・2	
担当教員①	間宮 佐知子	実務経験	建築パース、造園スケッチ、3DCG					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	建築空間を効果的な表現で視覚化するために、モデリングとレンダリングを手法を身につける							
到達目標	空間の機能と性能を理解し、優れた住宅や店舗の3DCGを提案できる							
評価基準			評価対象 ※項目に○印					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
思考のプロセスをわかりやすくビジュアル表現を行い、3DCGを制作できる				○				
企画や製作の意図を、根拠をもって他者に説明することができる			○					
授業や課題に積極的に取り組み、課題の提出期限を守ることができる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	授業ガイダンス グラフィックツール-① Adobeの基礎テクニック		⑨	K展／社会連携展PJ 3Dモデリング制作-② 専攻ミックス（1限～4限）				
②	グラフィックツール-② Adobeの基礎テクニック		⑩	K展／社会連携展PJ 3Dモデリング制作-③ 専攻ミックス（1限～4限）				
③	3DCG演習 3Dモデリング制作-①		⑪	K展／社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-① 専攻ミックス（1限～4限）				
④	3DCG演習 3Dモデリング制作-②		⑫	K展／社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-② 専攻ミックス（1限～4限）				
⑤	3DCG演習 3Dレンダリング・レタッチ制作-①		⑬	K展／社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-③ 専攻ミックス（1限～4限）				
⑥	3DCG演習 3Dレンダリング・レタッチ制作-②		⑭	K展／社会連携展PJ 3Dアニメーション-① 専攻ミックス（1限～4限）				
⑦	3DCG演習 ショートプレゼンテーション		⑮	K展／社会連携展PJ 3Dアニメーション-② 専攻ミックス（1限～4限）				
⑧	K展／社会連携展PJ 3Dモデリング制作-① 専攻ミックス（1限～4限）		備考	担当科目試験ナシ （15週で作品提出） 1/30（木）合同プレゼン				
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー（スケッチブック）							
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展」の提案（グラフィック）を担当する授業です。							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生							
科目名	プレゼン表現応用Ⅱ(コーデ/家具雑貨)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	月	講時	3・4
担当教員①	間宮 佐知子	実務経験	建築パース、造園スケッチ、3DCG				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	建築空間を効果的な表現で視覚化するために、モデリングとレンダリングを手法を身につける						
到達目標	空間の機能と性能を理解し、優れた住宅や店舗の3DCGを提案できる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
思考のプロセスをわかりやすくビジュアル表現を行い、3DCGを制作できる		○					
企画や製作の意図を、根拠をもって他者に説明することができる	○						
授業や課題に積極的に取り組み、課題の提出期限を守ることができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス グラフィックツール-① Adobeの基礎テクニック		⑨	K展/社会連携展PJ 3Dモデリング制作-② 専攻ミックス(1限~4限)			
②	グラフィックツール-② Adobeの基礎テクニック		⑩	K展/社会連携展PJ 3Dモデリング制作-③ 専攻ミックス(1限~4限)			
③	3DCG演習 3Dモデリング制作-①		⑪	K展/社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-① 専攻ミックス(1限~4限)			
④	3DCG演習 3Dモデリング制作-②		⑫	K展/社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-② 専攻ミックス(1限~4限)			
⑤	3DCG演習 3Dレンダリング・レタッチ制作-①		⑬	K展/社会連携展PJ 3Dレンダリング・レタッチ-③ 専攻ミックス(1限~4限)			
⑥	3DCG演習 3Dレンダリング・レタッチ制作-②		⑭	K展/社会連携展PJ 3Dアニメーション-① 専攻ミックス(1限~4限)			
⑦	3DCG演習 ショートプレゼンテーション		⑮	K展/社会連携展PJ 3Dアニメーション-② 専攻ミックス(1限~4限)			
⑧	K展/社会連携展PJ 3Dモデリング制作-① 専攻ミックス(1限~4限)		備考	担当科目試験ナシ (15週で作品提出) 1/30(木)合同プレゼン			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック)						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展」の提案(グラフィック)を担当する授業です。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生							
科目名	ディスプレイデザイン(デザイン)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	火	講時	1・2
担当教員①	島田 亮	実務経験	商空間デザイン、家具什器デザイン、インテリアプランニング				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業と協働し、課題を解決に導くアイデアを具体的な提案力を身につける						
到達目標	チームで協働し、主張や論点が明確で、根拠に整合性がある提案ができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
複数のプレゼンテーションにおいて、根拠をもって他者に説明することができる	○						
クライアントの要望に沿ったアイデアを創り出すための発想法を活用し提案できる		○					
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 企業連携授業の目的と成果の概要 事例研究		⑨	ダンボールを活用した防災提案 コンセプト・スケッチワーク モデル制作-①			
②	テーマに合わせたFW・企業紹介 ※午後から午前に入替え/3.4限		⑩	ダンボールを活用した防災提案 コンセプト・スケッチワーク モデル制作-②			
③	ダンボールを活用した家具提案 コンセプト・スケッチワーク モデル制作-①		⑪	連携企業評価/防災提案 中間プレゼンテーション			
④	ダンボールを活用した家具提案 コンセプト・スケッチワーク モデル制作-②		⑫	ダンボールを活用した防災提案 モックアップ制作・CAD作図-①			
⑤	連携企業評価/家具提案 中間プレゼンテーション		⑬	ダンボールを活用した防災提案 モックアップ制作・CAD作図-②			
⑥	ダンボールを活用した家具提案 モックアップ制作・CAD作図-①		⑭	連携企業評価/防災提案 本番プレゼンテーション CADデータ納品			
⑦	ダンボールを活用した家具提案 モックアップ制作・CAD作図-②		⑮	K展/社会連携展PJ プレゼン資料制作			
⑧	連携企業評価/家具提案 本番プレゼンテーション CADデータ納品		備考	担当科目試験ナン (8週・14週で作品提出) 1/30(木) 合同プレゼン			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック) ※必要に応じて模型道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展」のディスプレイを担当する授業です。 ③FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生							
科目名	ディスプレイデザイン(コーデ/家具雑貨)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	火	講時	1・2
担当教員①	桑田 智佳	実務経験	商空間・住空間のデザイン、家具什器デザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業と協働し、課題を解決に導くアイデアを具体的な提案力を身につける						
到達目標	チームで協働し、主張や論点が明確で、根拠に整合性がある提案ができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
複数のプレゼンテーションにおいて、根拠をもって他者に説明することができる	○						
クライアントの要望に沿ったアイデアを創り出すための発想法を活用し提案できる		○					
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 企業連携授業の目的と成果の概要 事例研究		⑨	ダンボールを活用した防災提案 コンセプト・スケッチワーク モデル制作-①			
②	テーマに合わせたFW・企業紹介 ※午後から午前に入替え/3.4限		⑩	ダンボールを活用した防災提案 コンセプト・スケッチワーク モデル制作-②			
③	ダンボールを活用した家具提案 コンセプト・スケッチワーク モデル制作-①		⑪	連携企業評価/防災提案 中間プレゼンテーション			
④	ダンボールを活用した家具提案 コンセプト・スケッチワーク モデル制作-②		⑫	ダンボールを活用した防災提案 モックアップ制作・CAD作図-①			
⑤	連携企業評価/家具提案 中間プレゼンテーション		⑬	ダンボールを活用した防災提案 モックアップ制作・CAD作図-②			
⑥	ダンボールを活用した家具提案 モックアップ制作・CAD作図-①		⑭	連携企業評価/防災提案 本番プレゼンテーション CADデータ納品			
⑦	ダンボールを活用した家具提案 モックアップ制作・CAD作図-②		⑮	K展/社会連携展PJ プレゼン資料制作			
⑧	連携企業評価/家具提案 本番プレゼンテーション CADデータ納品		備考	担当科目試験ナシ (8週・14週で作品提出) 1/30(木) 合同プレゼン			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック) ※必要に応じて模型道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展」のディスプレイを担当する授業です。 ③FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生								
科目名	環境工学（デザイン）							
科目種別	選択必修	授業種別	講義	単位数	2	週コマ数	1	
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	水	講時	1	
担当教員①	青木 一成	実務経験	建築設計、商空間のデザイン、インテリアプランニング					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	建築工学の知識をテキストに沿って学ぶ							
到達目標	学んだ知識を活かし、快適な室内環境の設計について理解できる							
評価基準			評価対象 ※項目に○印					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
環境工学で学習した内容を理解し、専門用語を使い根拠をもって、文章で説明できる							○	
筆記試験において、学習した内容を回答できる						○		
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	授業ガイダンス 建築と環境		⑨	空気環境-② 自然換気・機械換気				
②	光環境-① 照明、色彩		⑩	空気環境 - ③ 換気計画・通風				
③	温熱環境-① 温度と熱移動		⑪	音環境-① 音の性質				
④	温熱環境-② 室温と熱負荷		⑫	音環境② 室内の音・音響				
⑤	温熱環境-③ 湿度と結露		⑬	音環境-③ 騒音と振動				
⑥	温熱環境-④ 体感温度		⑭	地球環境 地球環境に関する用語				
⑦	温熱環境-⑤ 太陽と日射		⑮	環境工学レポート 筆記試験				
⑧	空気環境-① 室内の空気を汚染する物質							
持ち物	【教科書】図説やさしい建築環境／学芸出版社 【持ち物】PC・筆記用具							
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生								
科目名	建築設備（デザイン）							
科目種別	選択必修	授業種別	講義	単位数	2	週コマ数	1	
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	水	講時	2	
担当教員①	青木 一成	実務経験	建築設計、商空間のデザイン、インテリアプランニング					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	建築設備の知識をテキストに沿って学ぶ							
到達目標	学んだ知識を活かし、快適な空間環境を維持するために必要な設備について理解できる							
評価基準			評価対象 ※項目に○印					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
建築設備で学習した内容を理解し、専門用語を使い根拠をもって、文章で説明できる							○	
筆記試験において、学習した内容を回答できる						○		
自分で学ぶ姿勢を持ち、積極的に課題に取り組むことができる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	授業ガイダンス 建築と設備		⑨	空気調和設備-⑤ 換気				
②	給排水衛生設備-① 概要・衛星器具		⑩	電気設備-① 概要・電力				
③	給排水衛生設備-② 給水・給湯		⑪	電気設備-② 低圧・高圧・幹線・動力				
④	給排水衛生設備-③ 排水・ガス		⑫	電気設備③ 照明・通信・EV・ESL				
⑤	空気調和設備-① 概要		⑬	防災設備 火災報知器・排煙・消火 避雷・省エネルギー				
⑥	空気調和設備-② 空調負荷		⑭	建築設備設計図				
⑦	空気調和設備-③ 空調方式		⑮	環境工学レポート 筆記試験				
⑧	空気調和設備-④ 空調熱源方式							
持ち物	【教科書】図説やさしい建築設備／学芸出版社 【持ち物】PC・筆記用具							
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生								
科目名	インテリアプランⅡ(コーデ/家具雑貨)							
科目種別	選択必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	水	講時	1・2	
担当教員①	関目 峻行	実務経験	コミュニティーデザイン・ソーシャルデザイン・インテリアデザイン					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	シナリオに合わせた複数のプランニングを提案し、計画力を身につける							
到達目標	住空間のインテリアのプランニングを複数提案し、図面を活用して表現できる							
評価基準			評価対象 ※項目に○印					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
製図表記の基本ルールを理解し、図面として表現できる				○				
ディスカッションにおいて、主張の論点が明確で、根拠に整合性のある説明ができる			○					
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	授業ガイダンス 住居空間のプランニング 事例研究		⑨	住居空間のプランニング 平面図作図(家具)				
②	住居空間のプランニング 企画演習、シナリオ・ペルソナ		⑩	住居空間のプランニング 平面図作図(テクスチャー)				
③	住居空間のプランニング ライフスタイルの提案		⑪	住居空間のプランニング 平面図作図(影)				
④	住居空間のプランニング マンションの現状図作図-①		⑫	住居空間のプランニング ショートプレゼンテーション				
⑤	住居空間のプランニング マンションの現状図作図-②		⑬	住居空間のプランニング 展開図作図 コーディネートボード作成-①				
⑥	住居空間のプランニング ゾーニング(複数案)-①		⑭	住居空間のプランニング 展開図作図 コーディネートボード作成-②				
⑦	住居空間のプランニング ゾーニング(複数案)-②		⑮	住居空間のプランニング 展開図作図 コーディネートボード作成-③				
⑧	住居空間のプランニング 平面図作図		備考	担当科目試験ナシ (12週・15週で作品提出)				
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック)							
履修上の注意	PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生							
科目名	プロデュース演習						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	水	講時	3・4
担当教員①	田中 了多	実務経験	商空間・住空間のデザイン、家具什器デザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	フェーズフリーの建築に対し、根拠に整合性がある企画のプロデュース力を身につける						
到達目標	事例研究・市場分析の分析と検証から、社会問題を意識した提案ができる						
評価基準			評価対象 ※項目に○印				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
事例研究で得た情報を活用し、フェーズフリーの設計提案ができる				○			
ディスカッションにおいて、主張の論点が明確で、根拠に整合性のある説明ができる			○				
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 昨年度K展・ぷれこん振り返り		⑨	K展／社会連携展PJ 日常時・非常時の空間表現-②			
②	K展／社会連携展PJ フェーズフリー建築の事例研究-①		⑩	K展／社会連携展PJ 日常時・非常時の空間表現-③			
③	K展／社会連携展PJ フェーズフリー建築の事例研究-②		⑪	K展／社会連携展PJ プレゼンテーション準備			
④	K展／社会連携展PJ 日常時・非常時の分析と検証-①		⑫	K展／社会連携展PJ 持続可能な地域づくり-①			
⑤	K展／社会連携展PJ 日常時・非常時の分析と検証-②		⑬	K展／社会連携展PJ 持続可能な地域づくり-②			
⑥	K展／社会連携展PJ 日常時・非常時の分析と検証-③		⑭	K展／社会連携展PJ 持続可能な地域づくり-③			
⑦	K展／社会連携展PJ プレゼンテーション準備		⑮	K展／社会連携展PJ 持続可能な地域づくり-④			
⑧	K展／社会連携展PJ 日常時・非常時の空間表現-①		備考	担当科目試験ナシ (5週・13週で作品提出) 1/30(木) 合同プレゼン			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック)						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展(社会連携展)」のプロデュースを担当する授業です。 ③企業紹介・FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生							
科目名	社会連携プロジェクトⅡ（デザイン）						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	8	週コマ数	4
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	木	講時	1・2・3・4
担当教員①	杉中 浩之	実務経験	建築設計、商空間のデザイン、インテリアプランニング				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業と協働し、社会の課題を解決に導くデザインを提案するために必要なプレゼン力を身につける						
到達目標	社会連携展において、コンサルテーションを通じて最適なプランを提案できる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
お客様に対し、コンサルテーションを通じて、主張や論点が明確で、根拠に整合性がある説明ができる	○						
聞き手を意識した明瞭な話し方で聞きやすく、好印象を与える説明ができる	○						
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 企業連携授業の目的と成果の概要		⑨	K展／社会連携展PJ 基本設計-②			
②	K展／社会連携展PJ 企画・立案・コンセプトワーク-①		⑩	K展／社会連携展PJ 基本設計-③			
③	K展／社会連携展PJ 企画・立案・コンセプトワーク-② 企業紹介（仮）		⑪	K展／社会連携展PJ プレゼンテーション準備 企業評価（仮）			
④	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-①		⑫	K展／社会連携展PJ 詳細設計-①			
⑤	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-②		⑬	K展／社会連携展PJ 詳細設計-②			
⑥	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-③		⑭	K展／社会連携展PJ 詳細設計-③			
⑦	K展／社会連携展PJ プレゼンテーション準備 企業評価（仮）		⑮	K展／社会連携展PJ 詳細設計-④			
⑧	K展／社会連携展PJ 基本設計-①		備考	企業評価最終プレゼンテーション K展連携企業様評価			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー（スケッチブック）・模型道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展（社会連携展）」総括授業としての企画（企画書・プレゼン資料）を担当する授業です。 ③企業紹介・FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生							
科目名	社会連携プロジェクトⅡ(コーデ/家具雑貨)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	8	週コマ数	4
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	木	講時	1・2・3・4
担当教員①	田中 了多	実務経験	商空間・住空間のデザイン、家具什器デザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	企業と協働し、社会の課題を解決に導くデザインを提案するために必要なプレゼン力を身につける						
到達目標	社会連携展において、コンサルテーションを通じて最適なプランを提案できる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
お客様に対し、コンサルテーションを通じて、主張や論点が明確で、根拠に整合性がある説明ができる	○						
聞き手を意識した明瞭な話し方で聞きやすく、好印象を与える説明ができる	○						
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 企業連携授業の目的と成果の概要		⑨	K展/社会連携展PJ 基本設計-②			
②	K展/社会連携展PJ 企画・立案・コンセプトワーク-①		⑩	K展/社会連携展PJ 基本設計-③			
③	K展/社会連携展PJ 企画・立案・コンセプトワーク-② 企業紹介(仮)		⑪	K展/社会連携展PJ プレゼンテーション準備 企業評価(仮)			
④	K展/社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-①		⑫	K展/社会連携展PJ 詳細設計-①			
⑤	K展/社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-②		⑬	K展/社会連携展PJ 詳細設計-②			
⑥	K展/社会連携展PJ ゾーニング・プランニング-③		⑭	K展/社会連携展PJ 詳細設計-③			
⑦	K展/社会連携展PJ プレゼンテーション準備 企業評価(仮)		⑮	K展/社会連携展PJ 詳細設計-④			
⑧	K展/社会連携展PJ 基本設計-①		備考	企業評価最終プレゼンテーション K展連携企業様評価			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック)・模型道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展(社会連携展)」総括授業としての企画(企画書・プレゼン資料)を担当する授業です。 ③企業紹介・FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生							
科目名	スタジオⅡ(デザイン)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	金	講時	1・2
担当教員①	杉中 浩之	実務経験	建築設計、商空間のデザイン、インテリアプランニング				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	デザイン基礎力のプロセスを可視化し、コンテンツ制作力を身につける						
到達目標	デザイン基礎力を活用し、コンテンツ制作において第三者にわかりやすく伝えることができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
情報を効率的な表現で視覚化でき、明確でわかりやすい説明ができる	○						
「伝わる」を意識したプレゼンテーション資料や企画書を提案できる		○					
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 対象敷地の選定		⑨	K展／社会連携展PJ 基本設計-② コンテンツ制作			
②	K展／社会連携展PJ 対象敷地の分析		⑩	K展／社会連携展PJ 基本設計-③ コンテンツ制作			
③	テーマに合わせたFW		⑪	K展／社会連携展PJ 企業評価振返り			
④	K展／社会連携展PJ 対象敷地の検証		⑫	K展／社会連携展PJ 詳細設計-① コンテンツ制作			
⑤	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング コンテンツ制作		⑬	K展／社会連携展PJ 詳細設計-② コンテンツ制作			
⑥	K展／社会連携展PJ ゾーニング・プランニング コンテンツ制作		⑭	K展／社会連携展PJ 詳細設計-③ コンテンツ制作			
⑦	K展／社会連携展PJ 企業評価振返り		⑮	K展／社会連携展PJ 詳細設計-④ コンテンツ制作			
⑧	K展／社会連携展PJ 基本設計-① コンテンツ制作		備考	担当科目試験ナシ (5週・13週で作品提出) 1/30(木) 合同プレゼン			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック)・模型道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展(社会連携展)」のコンテンツ制作を担当する授業です。 ③企業紹介・FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 インテリアデザインコース2年生							
科目名	スタジオⅡ(コーデ/家具雑貨)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	金	講時	1・2
担当教員①	田中 了多	実務経験	商空間・住空間のデザイン、家具什器デザイン				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	デザイン基礎力のプロセスを可視化し、コンテンツ制作力を身につける						
到達目標	デザイン基礎力を活用し、コンテンツ制作において第三者にわかりやすく伝えることができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
情報を効率的な表現で視覚化でき、明確でわかりやすい説明ができる	○						
「伝わる」を意識したプレゼンテーション資料や企画書を提案できる		○					
授業や課題に積極的に取り組み、チーム内での連携・協力することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	授業ガイダンス 対象敷地の選定		⑨	K展/社会連携展PJ 基本設計-② コンテンツ制作			
②	K展/社会連携展PJ 対象敷地の分析		⑩	K展/社会連携展PJ 基本設計-③ コンテンツ制作			
③	テーマに合わせたFW		⑪	K展/社会連携展PJ 企業評価振り返り			
④	K展/社会連携展PJ 対象敷地の検証		⑫	K展/社会連携展PJ 詳細設計-① コンテンツ制作			
⑤	K展/社会連携展PJ ゾーニング・プランニング コンテンツ制作		⑬	K展/社会連携展PJ 詳細設計-② コンテンツ制作			
⑥	K展/社会連携展PJ ゾーニング・プランニング コンテンツ制作		⑭	K展/社会連携展PJ 詳細設計-③ コンテンツ制作			
⑦	K展/社会連携展PJ 企業評価振り返り		⑮	K展/社会連携展PJ 詳細設計-④ コンテンツ制作			
⑧	K展/社会連携展PJ 基本設計-① コンテンツ制作			担当科目試験ナシ (5週・13週で作品提出) 1/30(木) 合同プレゼン			
持ち物	【持ち物】PC・筆記用具・三角スケール・メジャー・プロジェクトペーパー(スケッチブック)・模型道具一式						
履修上の注意	①PCは、授業前に必ず充電を済ませておくこと。 ②科目連携授業「K展(社会連携展)」のコンテンツ制作を担当する授業です。 ③企業紹介・FW・企業評価プレゼンテーションは、企業様の都合により日程を変更する場合があります。						